

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

平成28年度おさかな料理コンクール — 9月26日 アスト津にて開催 —

9月26日(月)、津市のアスト津にて、平成28年度おさかな料理コンクールが開催された。

三重県水産物消費拡大促進協議会(清水清三会長)が主催する同コンクールは、三重県産の水産物を主材料とした新しい料理の創作とそのレシピの普及を目的として毎年開催しているもので、今年のテーマは「私のおすすめ!お魚の一汁一丼」。三重県各地から168品のレシピが集まり、その中で12品が厳正な審査を通過し、26日の実技へと進んだ。

実技当日は鳥居久雄審査員長(名古屋文化短期大学教授)の開始の合図とともに出場者は一斉に調理を始め、全員が制限時間の40分以内で調理を終了した。終了後には、出場者同士もお互いの作品に感心しながら見てまわっていた。

審査の結果、最も評価の高い作品に贈られる三重県知事賞には、三重県立白子高等学校3年生の森崎裕実加さんの「鯛の和風ハンバーグ丼きんぴら添え 鯛のすまし汁」が選ばれ、賞品として9月に漁が解禁となったばかりの伊勢海老が贈られた。



三重県知事賞に輝いた森崎さん(前列中央)



「鯛の和風ハンバーグ丼きんぴら添え

鯛のすまし汁」

新規就業者を対象にした座学研修を開催 — 9月17日 三重県松阪庁舎 —

9月17日(土)、三重県松阪庁舎において、三重県担い手対策協議会が主催する新規就業者育成コースの座学研修が開かれた。

(財)日本海洋レジャー安全・振興協会の深谷次長（中部事務所）及びフルノ関西販売（株）伊勢支店の角谷課長らを講師に招き、「漁業と遊漁の違い」や「漁業に必要な資格」についての講義がなされた。

会場には、北は四日市から南は大紀町にまたがる新規就業者 4 名が参加した。参加者らは、普段は教わらないような内容ということもあり、真剣な表情で、メモを取りながら熱心に聞き入っていた。



座学研修の様子①

（講師：日本海洋レジャー深谷次長）



座学研修の様子②

（講師：フルノ角谷課長ら）

平成 28 年度海上防災訓練 —9 月 15 日 四日市港—

9 月 15 日（木）、四日市港第 1 岸壁前において、四日市港湾災害対策協議会主催の平成 28 年度石油コンビナート・海上合同防災訓練が開催された。

訓練には、震度 6 弱の地震による津波警報が発令され、沿岸の工場の配管破損や船舶の衝突による有害物質や重油が流出したとの想定のもと、四日市海上保安部や県、四日市市消防本部、四日市南警察署等関連企業の約 100 人が参加した。

訓練内容は、県防災航空隊のヘリコプターが上空から流出油を発見、その後連絡を受けた四日市海上保安部の巡視艇や関連企業の作業船が現場に急行し、防除剤の散布やオイルフェンスの設置等のデモンストレーションをし、参加者らも確認作業を行った。



海上防災訓練の様子

【主な予定】

○10月9日（日）

海苔テラス・オープニングセレモニー
（松阪）

本文の無断転載・転用等は固くお断りします